

3月16日は『栗林公園開園記念日』 入園料は無料

栗林公園セミナー を開催します

「栗林荘」は、明治8年3月16日、県立公園となり一般公開されました。

『お殿様の御庭「栗林荘」のすがた～その性格をめぐって～』

講師：香川県立ミュージアム 主任専門学芸員 御厨義道 氏

栗林公園は明治8年(1875)に県立公園として一般公開され、昨年3月16日に開園150周年を迎えました。現在は国内のみならず、海外からも多数の観光客が訪れる、香川県を代表する観光地のひとつですが、その栗林公園の前身となるのが、江戸時代に高松藩の大名庭園であった栗林荘です。

初代の高松藩主により整備が始まり、歴代藩主によって姿を変えてきた栗林公園ですが、五代藩主頼恭(よりたか)のときに行われた整備をもって栗林荘の完成とされており、栗林公園の大名庭園としてのあゆみとその性格を紹介します。



栗林園（高松松平家歴史資料、香川県立ミュージアム所蔵）

日 時： 令和8年3月16日(月)
13時30分～15時 ※13時開場

場 所： 栗林公園商工奨励館北館

入場料： 無料(入園料も無料)

定 員： 150席程度 ※事前予約不要(先着順)

問合せ先：香川県栗林公園観光事務所 TEL 087-833-7411